

11 月 6 日 : VN 指数は米大統領選を受け急上昇 (VN-Index +1.25%)

- 米大統領選に注目が集まり、投資家たちがトランプ氏の勝利を支持するなか、世界的な投資家心理の改善とともに VN 指数は上昇して取引を開始した。
- トランプ氏優勢との見方が広がるのに伴い、市場は金融サービスや銀行株にけん引される形で上昇した。
- 後場には激戦州でのトランプ氏の勝利が報じられつつ、市場の上げ幅は拡大した。
- 好意的な見方は多くのセクターに波及し、指数は本日の最高値付近での大引けとなった。
- 312 銘柄が上昇、61 銘柄が下落、56 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 28.1%増加し、14.1 兆ドンとなった。

VN30 指数も高く上昇 (VN-30 +1.23%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、29 銘柄が上昇し、MWG のみが変わらずとなった。
- GVR (+5.14%) が最も強い上昇を示し、BCM (+2.43%)、CTG (+2.43%)、TPB (+2.42%)、POW (+2.16%) などが続いた。

セクター・個別株の動き

- 工業団地デベロッパーの KBC (+6.85%)、SZC (+6.99%)、SIP (+6.89%)は、トランプ氏の当選が中国からの FDI を引き離し、ベトナムが有利な代替先になるとの思惑から急騰した。
- SGN (+1.18%)は、ロンタイン国際空港の地上修理・保守サービスパッケージの入札を検討していると報じられた。
- 外国人投資家 3,830 億ドンを売り越した。売り越しは引き続き MSN (+1.50%) と VHM (+0.12%) に集中した。一方、HPG (+1.70%)と TCB (+1.92%)には小幅な買いが入った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。